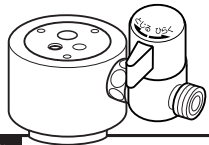




●凍結の恐れのある所への設置は避けください。
 水洩れの恐れがあります。
 ●給水圧力0.6MPa (6kgf/cm²) 以上ある場合は市販減圧弁にて0.2MPa (2kgf/cm²) 程度に減圧してください。



シングル分岐 NSJ-SAC7 の取り付け方

代表機種

1520・1522R・1530THCP・
 1522JE1・1530JE1

— 分岐水栓に関するお問い合わせは —
 サポートセンター 電話 大阪 06 (6974) 7033
 E-Mail support@naniwa-ss.co.jp

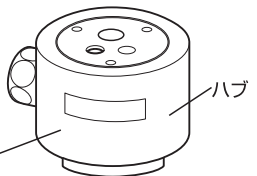
製造元
株式会社ナニワ製作所
 〒537-0002
 大阪市東成区深江南2丁目5番4号
 電話 大阪 06 (6974) 7100

●水栓メーカーへのお問い合わせはご遠慮ください。
 お問い合わせは上記サポートセンターまでご連絡ください。

(注)取り付ける前にハブにはり付けている
 表示シールを確認してください。

表示… SAC7 黒色

表示シール

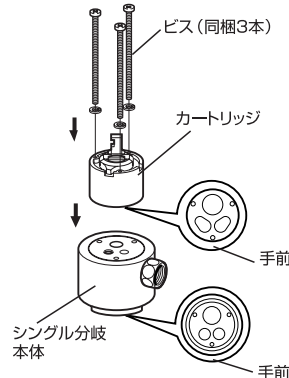


●記載しているイラスト(水栓)は、代表機種であり他の機種とは
 多少、外観と分解が異なる場合がありますので十分注意して取
 り付けを行ってください。

5. シングル分岐と カートリッジの位置を決める。

シングル分岐の下部のパッキン(3個)のうち小さいパッキン(2個)を手前にし、同じくカートリッジ下部のパッキン(3個)のうち小さいパッキン(2個)を手前にする。シングル分岐本体のビス穴の各3箇所とカートリッジのビス穴の3箇所があうようにのせ、同梱の3本ビスを挿入する。

(お願い:シングル分岐とカートリッジの下部にパッキンがついていることを確かめてください。(3)

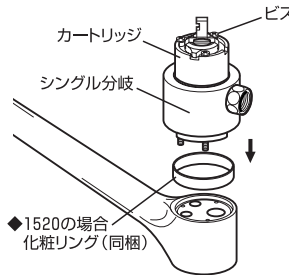


6. シングル分岐を取り付ける。

手順5で行ったシングル分岐とカートリッジを水栓本体の位置を合わせるため、シングル分岐の下部の小さいパッキン(2個)と水栓本体の小さい穴(2個)を合わせ、ビスがビス穴に入ることを確かめてください。(3箇所)

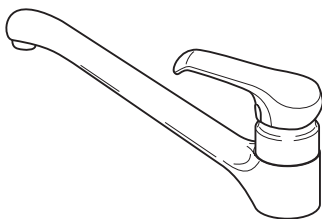
(お願い:シングル分岐の下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個)

◆1520の場合
 同梱の化粧リングを水栓本体側に乗せる。
 (水栓と分岐水栓の外径が機種によって異なる場合がありますが施工上問題はありませぬ)



1. まず、水道メーターの止水栓 またはバルブを閉じる。

! 水栓から水が出ない事を確認してから下記の要領にしたがって、作業を行ってください。

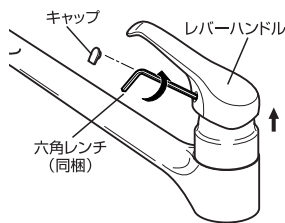


2. レバーハンドルを取り外す。

レバーハンドルの前面についているキャップを取り外し、同梱の六角レンチでビスをゆるめ、レバーハンドルを持ち上げるようにして取り外す。

(お願い:ビスはゆるめる程度で、抜いてしまわない方が組立て時に楽に組立てが行えます。

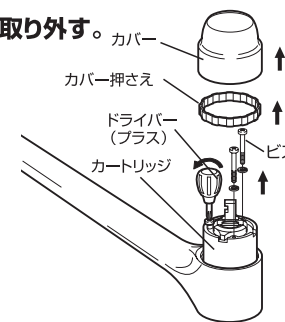
(ご注意:ビスを抜かれる場合は、紛失されないようにしてください。)



3. カバーとカバー押さえ、ビスを取り外す。

カバーを持ち上げて外し、カートリッジの外周にはめ込まれているカバー押さえを持ち上げて外す。3本のビスをドライバー(プラス)でゆるめ、ビスを取り外す。

(ご注意:取り外したカバー押さえとビス3本はお客様で保管してください。)

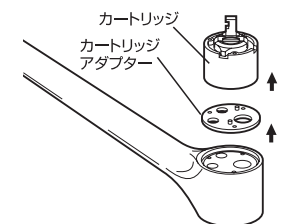


4. カートリッジとカートリッジアダプターを取り外す。

カートリッジの外周を手で持ち上げ取り外した後に、カートリッジアダプターを上へ抜くようにして取り外す。

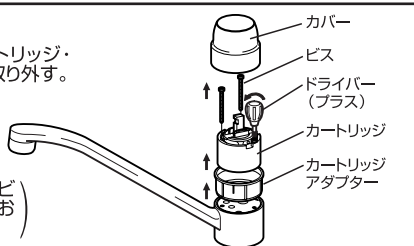
(お願い:カートリッジの下部のパッキンが付いていることを確かめてください。(3個)

(お願い:取り外したカートリッジアダプターはお客様で保管してください。)



◆1520の場合

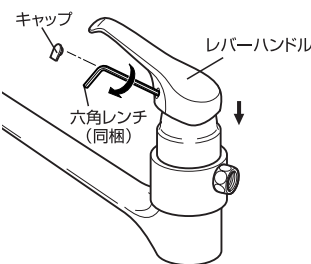
カバー・ビス(3本)・カートリッジ・カートリッジケースの順で取り外す。



(お願い:取り外した3本のビスとカートリッジケースはおお客様で保管してください。)

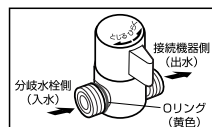
8. レバーハンドルを取り付ける。

カートリッジの作動部に、レバーハンドルを差し込み、ネジ部に同梱の六角レンチにてビスを固定し、キャップを取り付ける。

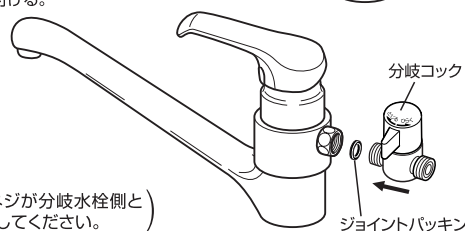


9. 分岐接続を行う。

分岐コックをシングル分岐に取り付ける。



(注意: Oリング(黄色)側のネジが分岐水栓側と接続されているか確認してください。)



! 分岐コックの開閉操作(ひらく・とじる)をして締め付けた部分がかたまりがゆるまないか確認してください。

! 取り付け作業終了後、水栓本体及び分岐各部からの水洩れがないか、特に注意して確認してください。